



第 **83** 期中間報告書
自:平成27年4月1日 / 至:平成27年9月30日

0テレホールディングス

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年度、当社グループの日本テレビは、3年ぶりの視聴率年度三冠王を獲得しました。今年度も昨年の勢いを継続し、上半期三冠王を達成しています。今後も手綱を緩めることなく、2年連続年間三冠王に向けて邁進する所存です。

放送以外の分野においても、66万人超の来場者を記録した「ルーヴル美術館展」、興行収入57億円超の細田守監督の映画「バケモノの子」など、多くの話題を提供することができました。

生活様式の変化や、スマートフォン・タブレットPCなどの普及により、テレビをめぐる環境は変化しています。

当社は昨年、「Hulu」を営むHJホールディングスをグループに加え、定額制の動画配信サービスに参入しました。10月からは在京民放5局による見逃し視聴サービス「TVer(ティーバー)」も始まりました。

総合スポーツ事業を営む「ティップネス」との様々な連動企画も開始しています。多様化する視聴者ニーズにこたえられるよう、放送・配信を含めた総合的なコンテンツ展開に取り組んでいく所存です。

また、海外への新たな展開として、10月1日に香港、タイ、インドネシア、カンボジアで、有料チャンネル「GEM」を開局しました。これまでもコンテンツ販売等の形で海外

展開を進めてきましたが、新たにチャンネルを保有したことで、東南アジアと香港の多くの世帯で日本テレビのコンテンツを見ることが可能になりました。これを機に、日本テレビブランドをより広く浸透させ、海外ビジネスのさらなる飛躍の足掛かりとしたいと考えております。

なお、配当に関しましては、当社は、積極的な事業展開のための内部留保との調和を図りながら、継続的で安定的な株主還元を行うことを基本方針としております。当期の中間配当につきましては、1株あたり10円とさせていただきますことといたしました。

今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年11月



日本テレビホールディングス株式会社
代表取締役社長 大久保 好男

CONTENTS 目次

株主の皆様へ	01
表紙について/TOPICS	02

営業の概況/連結財務諸表	07
会社情報	09
株主様特別ご招待のご案内	10

番組

平成27年度・上半期も2年連続で三冠王達成!

平成27年度の上半期は世帯視聴率が順調に推移し、全日帯(8.5%)、ゴールデン帯(12.4%)、プライム帯(12.3%)でトップとなり、昨年度上半期に続き2年連続で上半期三冠王を獲得しました。世帯視聴率は平成25年12月から22か月間、月間三冠王を継続しています(平成27年9月末現在)。

全国の日本テレビ系列局でも視聴率は向上し、ネットワーク全局で世帯視聴率三冠王を獲得しました。これは平成12年度上半期以来、15年ぶりの快挙です。

表紙について テレビ史に残る快挙!



「世界の果てまでイッテQ! 登山部マッキンリーSP
イモト北米大陸最高峰への挑戦!」
(平成27年7月26日放送)より

今年6月、イモトアヤコさんを含む「イッテQ! 登山部」が、北米最高峰で標高6168mのマッキンリー登頂に挑みました。低酸素に対応できる体力作りと入念な準備を経て、登山は6月7日にスタート。5つのキャンプ地を経て山頂を目指します。しかし、頂上は遥かに遠いものでした。悪天候と寒さと雪、高所での体調激変。大自然と自分との闘いの中、仲間と助け合いつつ、ついに6月20日、メンバーは最終キャンプ地に到着しました。アタック開始は翌日早朝。傾斜30度以上の坂、氷の急斜面などの猛烈な難所を乗り越え、最後のキャンプ出発から8時間後、見事に登頂に成功!

日曜プライム「ザ! 鉄腕! DASH!!」「世界の果てまでイッテQ!」「行列のできる法律相談所」が好調で、上半期プライム高視聴率番組ベスト3を独占しました。

4月改編で新しく設けた日曜ドラマも人気を博し、7月期の「デスノート」は初回16.9%、平均11.8%の好視聴率を獲得。インターネットでの配信や海外展開を積極的に行い、映画製作も決定するなど、地上波放送を超えて“日本テレビブランド”を拡大することに貢献しました。



「笑点」
毎週日曜日17時30分～18時00分
平成28年5月の放送で番組開始
「50年」を迎えます! まだまだ続きますので、引き続きよろしくお願ひ
申し上げます。



「デスノート」
平成27年7月5日～9月13日
毎週日曜日22時30分～23時25分

イベント／映画

画期的な展覧会! 大反響の映画!

日本テレビが企画招聘元となった4度目の「ルーヴル美術館展」は、フェルメールの傑作「天文学者」が初来日となったほか、ティツィアーノ、レンブラント、ルーベンス、ムリーリョなど、各国・各時代を代表する巨匠たちの名画が一堂に会した、画期的な展覧会となりました。

夏はアニメが大ヒットしました。細田守監督最新作

「バケモノの子」が7月11日から全国458スクリーンで公開。動員450万人、興収57億円を超える大ヒットとなり、細田作品の興収記録を塗り替えました。

来年夏には、3DCGアニメの最新作映画「ルドルフとイッパイアッテナ」を公開します。ご期待ください。



「ルーヴル美術館展」

平成27年2月～6月、国立新美術館にて開催。

総入場者数は666,435人で、日本テレビの美術展史上歴代2位を記録!

© NTV



映画「バケモノの子」

平成27年7月11日公開

© 2015 THE BOY AND THE BEAST FILM PARTNERS
(日本テレビ・スタジオ地図共同幹事作/2015年)



映画「ルドルフとイッパイアッテナ」

平成28年夏公開予定

© 2016「ルドルフとイッパイアッテナ」製作委員会

海外ビジネス

東南アジアと香港に新チャンネル開局!



左は「GEMテレビ」のロゴ。右は、ズラリとならんだ「GEM」OA中のモニター。約半分が日本テレビの番組で編成されています。英語やタイ語、中国語等の字幕を付けて放送中!

今年5月にソニー・ピクチャーズ・テレビジョン・ネットワーク(米国)と共同で、東南アジアおよび香港で有料チャンネル「GEM」を運営する合併会社「GEM Media Networks Asia」をシンガポールに設立しました。

「GEM」はアジアの優れたドラマ・バラエティーに特化したエンターテインメント・チャンネルです。

報道

語り継ぐために! 戦後70年の戦争特集!

「news every.」「NEWS ZERO」「真相報道バンキシャ!」も好調です。今年は戦後70年の夏を迎え、各番組が戦争に関する企画を特集しました。

「NEWS ZERO」は、キャスター陣がレポートする「戦争を、知る」を放送。語り継ぐことの重要性をメッセージに込めました。「真相報道バンキシャ!」も戦後70年企画「今、ある“戦争”」を4回シリーズで放送。太平洋戦争時に日本軍が開発し、長崎沖に沈む「潜水艦空母伊402」を独自の調査で発見、撮影に成功しました。



写真は「真相報道バンキシャ!」戦後70年企画「今、ある“戦争”」より(平成27年8月16日放送)。海底200メートルに横たわる伊402(音波探査自動潜水艇によるソナー画像)。この発見は世界的なスクープとなり、読売新聞の一面を飾ったほか、多くのメディアで取り上げられました。

最新技術

箱根駅伝CGがスゴイ!

「第91回箱根駅伝」で使用した箱根エリアコース解説用CG映像が、「映像情報メディア学会 技術振興賞 コンテンツ技術賞」と「日本映画テレビ技術協会 映像技術賞(OAG)」の両賞を受賞しました。複数の写真から立体データを生成する技術と、マルチコプターによる航空撮影技術を組み合わせて作成したものです。



作成した函嶺洞門のCG。従来のコース解説CG映像には無かったカメラワークが可能になりました!

グループ
各社より

日テレ&ティップネス協業第1弾 「Oha! TIP1 min.体操」



「Oha!4 NEWS LIVE」

毎週月～金曜日4:00～5:50放送。写真は「Oha! TIP1 min.体操」より。

奇跡の47歳! ティップネス・福池和仁部長が、1分間のできるカラダ快適エクササイズをご紹介します。

朝の仕事前、家事が忙しくなる前に! 1日を快適に過ごすために! いつでもどこでもどなたでもできる! 忙しく過ごす働き世代の「グッドジョブ!」を応援します。

配信

動画配信事業が好調です!

広告付き動画無料配信が昨年の10月に始まり、堅実に広告収入をつみあげています。「日テレオンデマンド」は、収入が昨年度より倍増し、個別単体の事業収益も見込めるようになりました。今年10月からは、在京民放5局で運営する見逃し視聴サービス「TVer」もスタートしています。

いつでもどこでも! スマートフォン・タブレット・パソコンなどで楽しもう!

1 | 見逃した番組は「日テレオンデマンド」で見よう!

「日テレオンデマンド」は、日本テレビ系で放送された番組や関連動画を、ビデオオンデマンド(VOD)で配信するサイトです。見逃した人気ドラマやバラエティーを見ることができるだけでなく、野球等のスポーツ・ライブ配信、アンパンマンなどのアニメ、映画などの様々なコンテンツが楽しめます。

※各ジャンルから選りすぐりのタイトルをご購入することができます。(一部無料タイトルもあります。) ※サービスは日本国内限定です。日本国外では動画が再生できません。※日テレオンデマンドご利用の際は、必ず「ご利用ガイド」「利用規約」「よくある質問」のご確認をお願いいたします。



スマートフォン・タブレット・パソコンなどで、いつでもどこでも見ることができるので、とっても便利!



「日テレオンデマンド」のHPより
<http://vod.ntv.co.jp/top/>

2 | 「日テレ無料(TADA) by 日テレオンデマンド」で見よう!

日テレ無料TADA!
by 日テレオンデマンド

<http://cu.ntv.co.jp>

「日テレ無料(TADA)」は、日本テレビ系の人気番組を放送終了後に、「無料」で視聴できる動画サイトです。

3 | Huluで話題の映画や人気ドラマを見よう!

hulu

<http://www.hulu.jp>

Huluは、月額933円(税抜)で国内外の人気映画・ドラマ・アニメ等が見放題!

インターネットに接続したテレビ・パソコン・スマートフォン・タブレット等をご用意ください。



「THE LAST COP/ラストコップ」平成27年6月、日本テレビ×Hulu初の共同製作ドラマ「THE LAST COP/ラストコップ」第1話(2時間)が、「金曜ロードSHOW!」特別ドラマ企画として、地上波全国ネットにて放送されました。以降の6話をHuluで順次配信、Huluのサービスを開始して以来、最も多い会員を獲得した歴代No.1コンテンツとなりました。

営業の概況

当第2四半期連結累計期間(平成27年4月1日～9月30日)における当社グループの連結売上高は、2,028億2千1百万円(前年同期比+19.1%)でした。

セグメント別にみると、コンテンツビジネス事業の売上高は、1,823億2千9百万円(+8.7%)です。このうち地上波タイム収入は、レギュラー番組枠の収入増加により、前年同期を上回り561億4千3百万円でした。地上波スポット収入は、スポット広告費の地区投下量が前年同期を下回る中、好調な視聴率を背景に売上を伸ばし、617億8千8百万円(+5.4%)となりました。また、映画「バケモノの子」のヒットや、音楽CD販売の増加、定額制動画配信サービス「Hulu」の会員数が大幅に増えたことも増収を支えました。

生活・健康関連事業の売上高は、連結子会社化した株式会社ティップネスによる施設利用料収入や物品販売収入などの計上により、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めて、181億5千8百万円です。不動産賃貸事業の売上高は、48億4千7百万円(△6.7%)でした。

一方、売上原価と販売費及び一般管理費を合わせた営業費用は、1,793億8千万円(+16.4%)となりました。これは、コンテンツビジネス事業の増収に伴う費用の増加や、生活・健康関連事業への参入に伴うものです。

この結果、営業利益は234億4千万円(+44.0%)、経常利益は264億5千1百万円(+31.7%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は167億6千8百万円(+33.9%)となりました。

連結財務諸表(要約)

連結貸借対照表

単位:百万円

科目	期別	前 期 末	当第2四半期末
		平成27年3月31日現在	平成27年9月30日現在
〔資産の部〕	流動資産	260,279	259,320
	固定資産	494,847	485,362
	有形固定資産	222,538	222,233
	無形固定資産	28,102	27,186
	投資その他の資産	244,206	235,941
	資産合計	755,126	744,682
〔負債の部〕	流動負債	99,761	88,152
	固定負債	76,886	73,089
	負債合計	176,648	161,242
〔純資産の部〕	株主資本	516,769	528,461
	その他の包括利益累計額	51,711	45,072
	非支配株主持分	9,997	9,906
	純資産合計	578,478	583,440
	負債純資産合計	755,126	744,682

連結損益計算書

単位:百万円

科目	期別	前第2四半期	当第2四半期
		自平成26年4月1日 至平成26年9月30日	自平成27年4月1日 至平成27年9月30日
売上高		170,356	202,821
売上原価		114,020	135,705
売上総利益		56,335	67,115
販売費及び一般管理費		40,058	43,675
営業利益		16,276	23,440
営業外収益		4,036	3,460
営業外費用		221	450
経常利益		20,091	26,451
特別利益		33	537
特別損失		461	487
税金等調整前四半期純利益		19,663	26,501
法人税等		7,472	9,801
四半期純利益		12,190	16,700
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)		△ 331	△ 68
親会社株主に帰属する四半期純利益		12,521	16,768

単位：億円



連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

科目	期別	前第2四半期	当第2四半期
		自平成26年4月1日 至平成26年9月30日	自平成27年4月1日 至平成27年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー		11,875	16,133
投資活動によるキャッシュ・フロー		13,412	△12,910
財務活動によるキャッシュ・フロー		△6,030	△8,412
現金及び現金同等物に係る換算差額		△10	5
現金及び現金同等物の増減額		19,246	△5,183
現金及び現金同等物の期首残高		87,452	96,538
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額		△4	—
現金及び現金同等物の四半期末残高		106,694	91,355

生の迫力! 興奮の中継! スポーツ番組を見よう!

秋から冬にかけて、日本テレビではスポーツ番組、スポーツイベント中継が目白押しです。大いに盛り上がったラグビーに、日本開催のFIFAクラブワールドカップ。他にも高校サッカーやゴルフ、マラソン、体操等々。迫力の映像と熱い実況で、臨場感あふれる激戦をお楽しみください。

まもなく放送の大型スポーツ番組

- 「FIFAクラブワールドカップ ジャパン 2015」
平成27年12月10日～20日
- 「第92回箱根駅伝」
平成28年1月2・3日
- 「第94回全国高校サッカー選手権大会・全国大会決勝」
平成28年1月11日

これ以外にも、多数の番組・中継が予定されています。



「ラグビーワールドカップ 2015」平成27年9月18日～10月31日放送。
(右写真は、リポビタンDチャレンジカップ2015「日本代表vsウルグアイ代表」,8月29日放送より。)

10月3日放送の「ラグビーワールドカップ2015イングランド「日本×サモア」
(22:15～24:35OA)は、19.3%の高視聴率でした!

合言葉は「日本を元気に!健康に!」

日本テレビは、皆様の「ココロ」だけではなく「カラダ」も元気にしたいという願いから、健康・美容・食生活・トレーニング・医療等の多角的な視点で、「カラダ」について考える「キッカゲ」をご提供しています。その一環が「秋のカラダ WEEK」(平成27年11月9日～15日にOA)。「日本を元気に!健康に!」を合言葉に、20以上の番組が参加しました。

会社情報

(平成27年9月30日現在)

会社の現況

商号	日本テレビホールディングス株式会社 (平成24年10月1日付 商号変更)
所在地	東京都港区東新橋一丁目6番1号
設立	昭和27(1952)年10月28日
主な事業内容	株式等の所有を通じて企業グループの 統括・運営等を行う認定放送持株会社
資本金	186億円
発行可能株式総数	1,000,000,000株
発行済株式総数	263,822,080株

取締役・監査役

代表取締役社長 大久保好男

専務取締役 渡辺 弘

専務取締役 小杉 善信

専務取締役 丸山 公夫

常務取締役 赤座 弘一

常務取締役 石澤 顕

取締役 渡辺 恒雄

取締役 前田 宏

取締役 今井 敬

取締役 佐藤 謙

取締役 垣添 忠生

取締役 真砂 靖

常勤監査役 能勢 康弘

監査役 白石興二郎

監査役 望月 規夫

監査役 兼元 俊徳

24時間テレビチャリティー委員会

「さいたま緑の森博物館
プロジェクト2015」開催

日本テレビなど全国31の放送事業者で構成される24時間テレビチャリティー委員会は、平成16年から「環境保護活動支援事業」に取り組み、全国各地で水辺・山辺の清掃活動や環境保全活動などを行っています。

この取り組みの一環として、4月18日、日本テレビエリアの環境保護活動「さいたま緑の森博物館プロジェクト2015」が開催されました。

「さいたま緑の森博物館」は、埼玉県狭山丘陵に広がる雑木林などの自然を、そのまま開放している野外の“博物館”です。狭山丘陵の里山の自然を保護しようという活動は、今年で3回目となります。

当日は、7歳の小学生から75歳の方まで、約60人のボランティアの皆さんが活動に参加。自然観察教室や、日本の在来種に悪影響を与える外来種「キショウブ」の除去、他の植物の成長を妨げる「アズマネザサ」の刈り取り、自然観察路のロープ柵の修理など、里山を守る様々な作業を行いました。



「さいたま緑の森博物館プロジェクト2015」より

「とても楽しくボランティア活動ができました」と参加した皆さん。「環境保護活動支援事業」は、平成26年10月から今年9月までの1年間に、のべ32か所で実施されました。

江戸時代から
スカル
髑髏好き。

ポストン美術館所蔵 俺たちの国芳 わたしの国貞 株主様特別ご招待のご案内

日本テレビでは、2016年3月19日(土)から6月5日(日)まで、Bunkamura ザ・ミュージアムにて「ポストン美術館所蔵 俺たちの国芳 わたしの国貞」を開催します。テレビやグラフィック雑誌がない江戸時代、浮世絵は歌舞伎スターのプロマイドであり、最新のエンターテインメントやファッションを伝える重要なメディアでした。本展では世界に冠たる浮世絵コレクションで知られるポストン美術館より、幕末に絶大な人気を博した二人の天才浮世絵師、歌川国芳と歌川国貞の連りすぐりの作品で、江戸の世界を体感していただきます。二人は兄弟弟子でありながらその作風は対照的で、国芳は爽快な武者絵と大胆な構図で、国貞は粋な美人画や緻密な表現で一世を風靡しました。江戸の「俺たち」は国芳が描く任侠の世界に憧れ、物語のヒーローの姿に自らを重ねあわせ、粋で鉄火な美人に恋い焦がれたことでしょう。一方で「わたし」は、国貞が描くキラキラ輝く歌舞伎役者に熱い思いを寄せ、美しい女性の艶姿に夢を馳せたのです。本展では、江戸の国芳・国貞ファンたちと現代の私たちに共通する心情を探りながら、直感的に鑑賞できることを目指します。株主の皆様には是非ご覧いただきたく、ご案内申し上げます。

※本展は特別招待者様のご招待により、切り替わりお楽しみください。

ポストン美術館所蔵
俺たちの国芳
わたしの国貞

2016 **3.19** SAT 会期中新作 **6.5** SUN

【開館時間】10:00～19:00(入館は18:30まで)
毎週金・土曜日は21:00まで(入館は20:30まで)

Bunkamura ザ・ミュージアム 特別・限定本展

【主催】Bunkamura、ポストン美術館、日本テレビ放送網、読売新聞社 【全国協力】NIVIC



Museum of Fine Arts Boston



